

組立説明

※マイコンの（赤・黒）線はパンタグラフ側につなぐ配線です。

誤って集電板側に接続しないようにご注意ください。

LEDの極性を逆に取付けてしまった場合、すばく回路の故障はありませんがパンタグラフは発光しません。極性をよくお確かめの上、再度お取付け下さい。

9 すばく回路本体

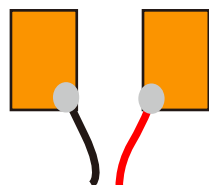
パンタ側へ

極性：赤：プラス
黒：マイナス

集電板側へ
極性：なし

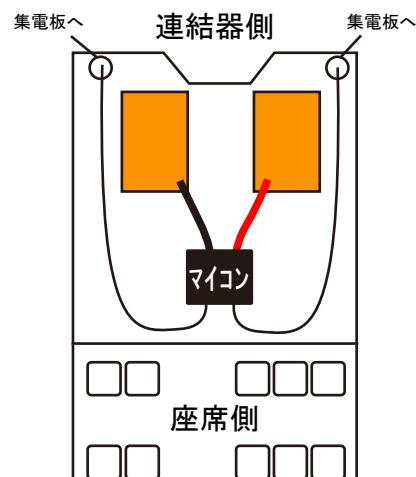


銅テープ



マイコンからの線を上記の図を参考に半田付けします。

10 車体床板（上面）

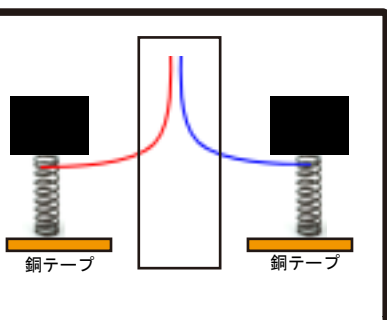
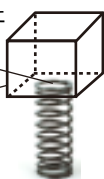


マイコンは床板の空いたスペースに配置します。
集電側に接続する線は集電板に半田付けして下さい。

11 ゴム板・ブラ棒・etc をサイコロ状にカットしたものをスプリングに

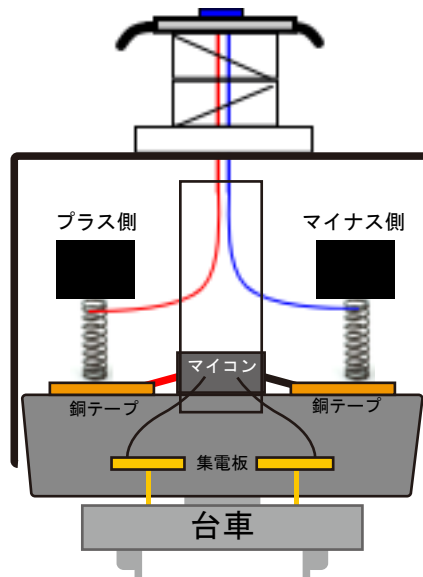
接着します。
中心位置に固定

※別途ご用意ください。



ボディを閉めた際に銅テープに対してスプリングが多少縮む位置に接着、固定します。
接点が離れた位置に固定してしまうとLEDが正常に発光しませんので調整は慎重に行ってください。

12 正面完成イメージ図

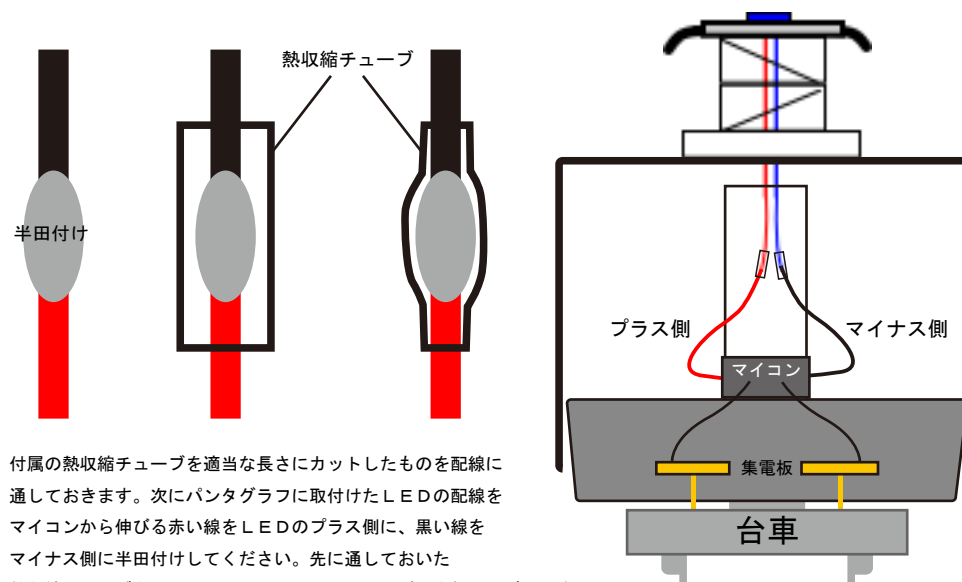


組立説明

簡易版

スプリングを介しての取付けがご面倒な方は、こちらの直結接続をご参照下さい。

正面完成イメージ図



付属の熱収縮チューブを適当な長さにカットしたものを配線に通しておきます。次にパンタグラフに取付けたLEDの配線をマイコンから伸びる赤い線をLEDのプラス側に、黒い線をマイナス側に半田付けしてください。先に通しておいた熱収縮チューブを半田付けした位置に動かし半田ゴテを軽く近づけます。熱でチューブが縮んで配線側面（半田面）が絶縁・固定されます。
（ご注意）半田ゴテでチューブを溶かしてしまわないようにご注意ください。

商品お取付けに関するお問い合わせ

日本ぴょん太鉄道

お電話：04-7158-8385

E-mail：pyontetu@pyontetu.com